

1年生学年通信

有田市立初島中学校
1年生学年通信
第10号
令和2年9月28日

9月も終わりです。

つい最近まで「暑い！暑い！」と連呼していましたが、すっかり秋を感じる気候になりました。天気のよい日は窓を開け、風を入れると気持ちがいいですね！

先週予定していたスポレク大会は雨天のため今週の水曜日に延期となってしまいましたが、水曜日こそは秋晴れの中、みんなの一生懸命な姿が見られるのを楽しみにしています！（晴れてくれるでしょうか？）

さて、1年生は総合の授業で「ふるさと学習」と平行して「地球の環境問題」について学習しています。

9月8日の学年懇談会でも少し話をしましたが、持続可能な開発目標『SDGs』を取り上げ、「エネルギー」「身近な自然」「資源・ごみ」「食べ物と水」の4つの視点から学んでいます。（最近メディアでも『SDGs』を目にする機会が増えてきたように感じます。）

持続可能な開発目標SDGsエス・ディー・ジーズとは

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です・・・（あとは各自で調べてみて下さい。）



前回の授業では「身近な自然から考える」であり、生き物・生態系・生物多様性などのキーワードから学びました。

【授業の感想】

- ・プラスチックのものはあまり買わない。水筒持参する
- ・エコバック使う。
- ・森林や植物を大切にする。
- ・生き物は最後まで育てる。
- ・ゴミを捨てない。ボランティアに参加する。
- ・食べ物とか(資源全般)残さず、取り過ぎず、使いすぎない。 etc